

平成 25 年度第 2 回自動車整備技能登録試験〔学科試験〕

第 88 回〔三級自動車シャシ〕

平成 26 年 3 月 23 日

31 問題用紙

〔試験の注意事項〕

- 問題用紙は、開始の合図があるまで開いてはいけません。
- 答案用紙と問題用紙は別になっています。解答は答案用紙(マークシート)に記入して下さい。
- 試験会場から退場するとき、問題用紙は持ち帰って下さい。

〔答案用紙(マークシート)記入上の注意事項〕

- 「受験地」、「回数」、「番号」の欄は、受験票の数字を正確に記入するとともに、該当する数字の○を黒く塗りつぶして下さい。
- 「生年月日」の欄は、元号は漢字を、年月日はアラビア数字を(1桁の場合は前にゼロを入れて、例えば 1 年 2 月 8 日は、0 1 0 2 0 8)正確に記入するとともに、該当する数字の○を黒く塗りつぶして下さい。
- 「氏名(フリガナ)」の欄は、漢字は楷書で、フリガナはカタカナで、正確かつ明瞭に記入して下さい。
- 「性別」、「修了した養成施設等」の欄は、該当する数字の○を黒く塗りつぶして下さい。
ただし、「① 一種養成施設」は、自動車整備専門学校、職業能力開発校(職業訓練校)及び高等学校等で今回受験する試験と同じ種類の自動車整備士の養成課程を修了して 2 年以内の者。
「② 二種養成施設」は、自動車整備振興会・自動車整備技術講習所において今回受験する試験と同じ種類の自動車整備士の講習を修了して 2 年以内の者。
「③ その他」は、前記①、②以外の者、または、実技試験免除期間(卒業又は修了後 2 年間)を過ぎた者。
- 解答欄の記入方法
 - 解答は、問題の指示するところに従って、4 つの選択肢の中から最も適切なもの、又は最も不適切なもの等を 1 つ選んで、解答欄の 1 ~ 4 の数字の下の○を黒く塗りつぶして下さい。
2 つ以上マークするとその問題は不正解となります。
 - 所定欄以外には、マークしたり記入したりしてはいけません。
 - マークは、HB の鉛筆を使用し、黒く塗りつぶして下さい。ボールペン等は使用してはいけません。
良い例 ● 悪い例 ○ ✕ ✖ ○(薄い)
 - 訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消して下さい。
 - 答案用紙を汚したり、曲げたり、折ったりしないで下さい。

〔不正行為等について〕

- 携帯電話、PHS 等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。試験時間中に試験会場内において、携帯電話、PHS 等の電子通信機器類を使用した場合は、その理由にかかわりなく、不正の行為があったものとみなすことがあります。
- 試験会場の机の上には、筆記用具と卓上計算機以外のものを置いてはいけません。ただし、卓上計算機は、計算以外の機能をもったものを使ってはいけません。
- 1., 2. で禁止されているような不正行為を行った者に対しては、試験監督者において、その者の試験を停止することができます。1., 2. の例に当てはまらない場合であっても、試験監督者において、登録試験に関して何らかの不正の行為があると認めたときは、同様の措置を執ることができます。
- 試験会場において試験を停止され又は何らかの不正の行為を行った者については、その試験を無効とすることがあります。
この場合においては、その者に対し、3 年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。
- 試験後において、登録試験に関して何らかの不正の行為があったことが明らかになった場合にも、4. と同様に、その試験を無効とし、3 年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

[No. 1] 自動車の諸元に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

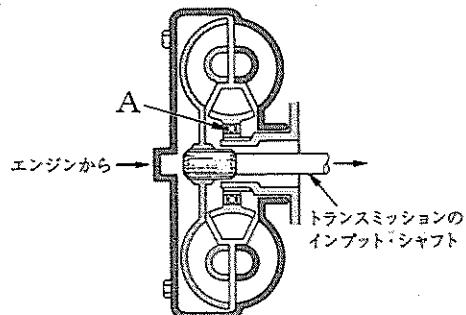
- (1) 空車質量とは、空車状態における自動車の質量をいう。
- (2) 空車状態とは、燃料、潤滑油、冷却水などを全量搭載し、運行に必要な装備をした状態をいう。
- (3) 走行抵抗は、車速が増すごとに大きくなるが、こう配の大きさが変わっても変わらない。
- (4) 駆動力は、自動車が走行する際、駆動輪を回し、前進又は後退させようとする力をいう。

[No. 2] 油圧式クラッチの点検及び整備に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) クラッチ・ペダルに踏み応えがなく、クラッチの切れが悪い場合は、油圧系統へのエアの混入などが考えられる。
- (2) クラッチ液は、ボデーに付着すると塗装面を著しく侵すので、取り扱いには十分注意する。
- (3) クラッチ・ディスクの振れは、ノギスを用いて測定する。
- (4) クラッチ・カバーは、クラッチ・ガイド・ツールを使用してクラッチ・ディスクの中心を出したのちに取り付け作業を行う。

[No. 3] 図に示すトルク・コンバータのAの部品名称として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) タービン・ランナ
- (2) ワンウェイ・クラッチ
- (3) ステータ
- (4) ポンプ・インペラ

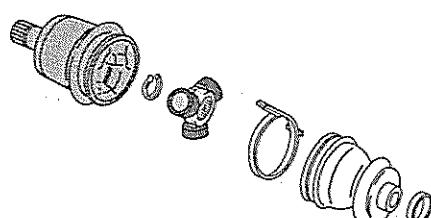


[No. 4] FR車のマニュアル・トランスミッションに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) カウンタ・シャフトは、常時、プロペラ・シャフトと同じ速度で回転している。
- (2) 一般に、スピードメータ・ドライブ・ギヤは、カウンタ・シャフトに組み付けられている。
- (3) インタロック機構は、走行中にギヤ抜けを防止する働きをする。
- (4) シンクロナイザ・ハブ内面のスライスは、メイン・シャフトとかん合している。

[No. 5] 図に示すドライブ・シャフトのスライド式等速ジョイントに用いられている、トリポード型ジョイントの構成部品として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) フランジ・ヨーク
- (2) ローラ
- (3) スパイダ
- (4) ハウジング



[No. 6] FR 車に用いられているファイナル・ギヤに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) ドライブ・ピニオンには、スパー・ギヤが用いられている。
- (2) リング・ギヤの歯数をドライブ・ピニオンの歯数で除した値を終減速比という。
- (3) ドライブ・ピニオンのプレロードの調整方法には、塑性スペーサを用いているものもある。
- (4) ドライブ・ピニオンとリング・ギヤのバックラッシュは、ダイヤル・ゲージを用いて測定する。

[No. 7] トーション・バー・スプリングに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

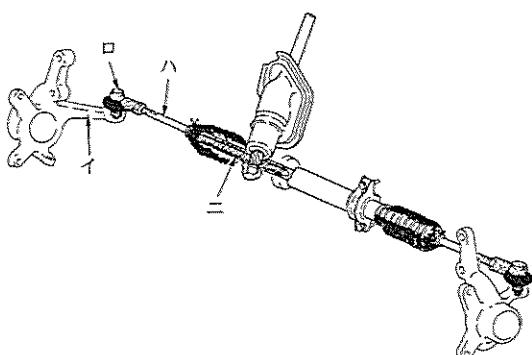
- (1) ばね鋼を棒状にしたもので、振動の減衰作用が少ない。
- (2) 車軸懸架式サスペンションに用いられている。
- (3) ばね定数は、長さ、断面積、寸法、材質によって定まる。
- (4) 車両に組み付けた状態においては、正規のねじり方向には強いが、反対方向にはもろい性質がある。

[No. 8] 筒型のガス封入式ショック・アブソーバ(複筒式)に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) 減衰作用の強弱は、バルブなどでオイルの流量を変えることによって行われている。
- (2) 一般に封入ガスは、窒素ガスが用いられオイルの泡立ちを防止している。
- (3) 減衰作用は、一般に圧縮時の方が伸長時よりも大きい。
- (4) 内筒と外筒は、ベース・バルブによって通じている。

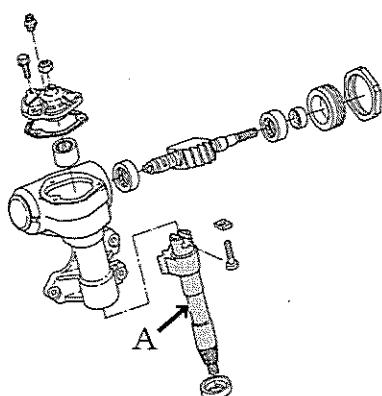
[No. 9] 図に示すステアリング・リンク機構において、タイロッド・エンドを表している記号として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) イ
- (2) ロ
- (3) ハ
- (4) ニ



[No. 10] 図に示すステアリング装置のボール・ナット型ギヤ機構の A の部品名称として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) ウォーム・シャフト
- (2) ピットマン・アーム
- (3) ボール・ナット
- (4) セクタ・シャフト

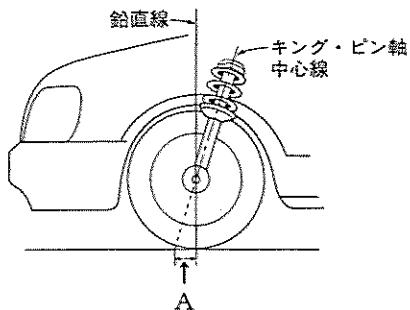


(No. 11) タイヤとホイール(JIS方式)に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) タイヤの溝の深さの測定は、タイヤ・ゲージを用いて行う。
- (2) タイヤの空気圧の点検は、タイヤが冷えている状態で行う。
- (3) ホイールのリムの振れの点検は、ダイヤル・ゲージを用いて行う。
- (4) ホイールの深底リムは、タイヤの脱着を容易にするため中央部に深いくぼみを設けたリムである。

(No. 12) フロント・ホイール・アライメントのうち、図のAが示すものとして、適切なものは次のうちどれか。

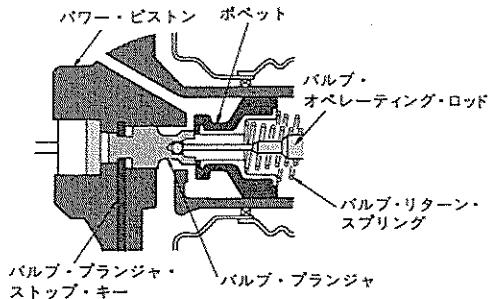
- (1) キャスター・トレール
- (2) トーイン
- (3) キング・ピン傾角
- (4) キャンバ



(No. 13) 図に示す真空式制動倍力装置に関する次の文章の(イ)~(ロ)に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

ブレーキ・ペダルを踏まないとき、バキューム・バルブの状態は(イ)、エア・バルブの状態は(ロ)いる。

- | | |
|---------|-----|
| (イ) | (ロ) |
| (1) 閉じて | 開いて |
| (2) 閉じて | 閉じて |
| (3) 開いて | 開いて |
| (4) 開いて | 閉じて |



(No. 14) ドラム式油圧ブレーキに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) ブレーキ・ドラムは、一般に鋳鉄製が用いられる。
- (2) フェード現象とは、過熱によりブレーキ液の一部が気泡になって、ブレーキの効きが悪くなる現象をいう。
- (3) リーディング・トレーリング・シュー式では、前進、後退時とも、ほぼ等しい制動力が得られる。
- (4) 自己倍力作用とは、制動時にシューがドラムに食い込もうとして制動力が増大する作用である。

[No. 15] 油圧式ブレーキのタンデム・マスタ・シリンダ(前輪、後輪の二系統に分けているもの)に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) 一つのシリンダ内には、プライマリとセカンダリの2個のピストンを備えている。
- (2) リターン・スプリングが収納されている部分は、圧力室を形成している。
- (3) リヤ系統に液漏れがあるときは、プライマリ・ピストンの先端が直接セカンダリ・ピストンを押しフロント・ブレーキ系統だけが作用する。
- (4) ストップ・ボルトは、ブレーキが作動している状態での、プライマリ・ピストンのストップとして用いられている。

[No. 16] フレーム及びボデー等に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 部分強化ガラスは、安全ガラスではない。
- (2) 部分強化ガラスは、薄い合成樹脂膜を2枚の板ガラスで挟んで張り合わせたものである。
- (3) 染色浸透探傷法(カラー・チェック)は、フレームのき裂の点検方法の一つである。
- (4) ボデーに使用する塗料のソリッド・カラーは、エナメルにアルミ粉を混ぜた上塗り塗料である。

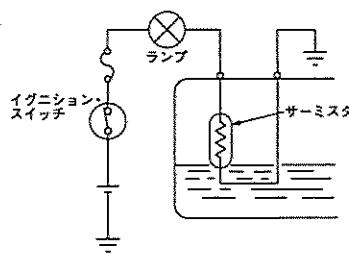
[No. 17] 灯火装置に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) ハロゲン・ランプの封入ガスは、水素を用いている。
- (2) 灯火装置の電気回路に接続されているブレード型ヒューズの可溶片は、亜鉛合金などが用いられている。
- (3) ディスチャージ・ヘッドライトは、ハロゲン・ヘッドライトと比較して、消費電力は大きく、寿命は短い。
- (4) ターン・シグナル・ランプの点滅回数は、シグナル・ランプの電球が1灯断線しても変化しない。

[No. 18] 図に示すサーミスタ(負特性)を用いた燃料残量警告灯回路に関する次の文章の(イ)～(ロ)に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

フューエル・タンク内のガソリンが少なくなり、サーミスタがガソリンの外へ出ると、サーミスタに流れる電流により、サーミスタの温度が(イ)、抵抗が(ロ)なるため警告灯が点灯する。

- | (イ) | (ロ) |
|----------|-----|
| (1) 低くなり | 大きく |
| (2) 高くなり | 小さく |
| (3) 高くなり | 大きく |
| (4) 低くなり | 小さく |



[No. 19] 冷房装置(クーラ)のエキスパンション・バルブの働きに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

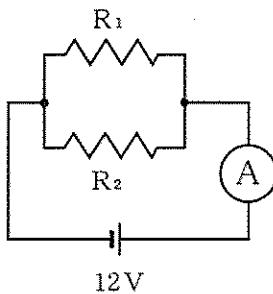
- (1) 冷媒を高温・高圧のガスにする。
- (2) 冷媒を高温・高圧の液体にする。
- (3) 冷媒を低温・高圧のガスにする。
- (4) 冷媒を低温・低圧の霧状にする。

[No. 20] 鉛バッテリにおいて直ちに補充電が必要とされるバッテリの電解液の比重(液温 20 °C)の値として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 1.22 以下
- (2) 1.24 以下
- (3) 1.26 以下
- (4) 1.28 以下

[No. 21] 図に示す電流計 A に 6 A 流れた場合、 R_1 の抵抗値として、適切なものは次のうちどれか。ただし、 R_1 と R_2 は同じ抵抗値とし、バッテリ及び配線などの抵抗はないものとする。

- (1) 1 Ω
- (2) 2 Ω
- (3) 4 Ω
- (4) 8 Ω

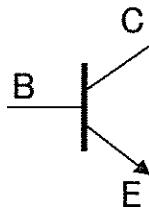


$$\text{抵抗値 } R_1 = R_2$$

[No. 22] 図に示すトランジスタに関する次の文章の(イ)～(ロ)に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

図のトランジスタは(イ)トランジスタと呼ばれ、コレクタ電流は(ロ)に流れる。

- | | |
|----------|------|
| (イ) | (ロ) |
| (1) NPN型 | CからE |
| (2) NPN型 | CからB |
| (3) PNP型 | CからE |
| (4) PNP型 | CからB |



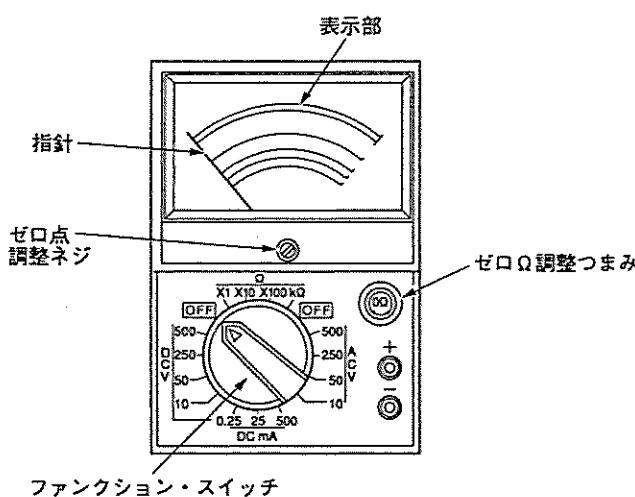
[No. 23] 電力の単位として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) A(アンペア)
- (2) V(ボルト)
- (3) F(ファラド)
- (4) W(ワット)

[No. 24] 図に示すアナログ式サーキット・テスタの使用上の注意点に関する次の文章の()に当てはまるものとして、適切なものは次のうちどれか。

測定時にレンジを選択する場合は、()の測定では表示部の中央に指針が落ちつくレンジを選ぶ。

- (1) 直流電圧
- (2) 交流電圧
- (3) 抵抗
- (4) 直流電流

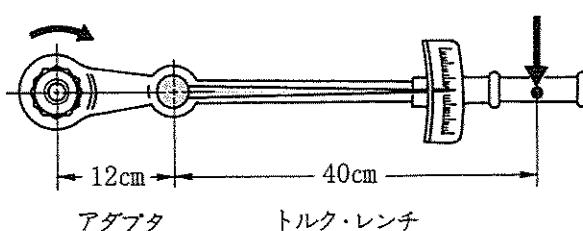


[No. 25] 潤滑剤の「緩衝作用」に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 摩擦熱を吸収して物体を冷却する。
- (2) 圧力を分散させると共に衝撃力を吸収する。
- (3) 物体が接触する面に油膜をつくることにより、摩擦を少なくする。
- (4) ごみや金属粉などを分散浮遊させて、油路にたい積しないようにする。

[No. 26] 図のようなアダプタを取り付けて締め付けたとき、トルク・レンチの表示が 80 N·m の場合、実際の締め付けトルクとして、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 80 N·m
- (2) 96 N·m
- (3) 104 N·m
- (4) 200 N·m



[No. 27] リヤ・アクスル・シャフトの振れを測定するときに用いられる測定器として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) マイクロメータ
- (2) シックネス・ゲージ
- (3) ノギス
- (4) ダイヤル・ゲージ

[No. 28] 「道路運送車両法」に照らし、国土交通大臣の行う自動車の検査の種別として、該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 新規検査
- (2) 繼続検査
- (3) 構造等変更検査
- (4) 分解整備検査

[No. 29] 「道路運送車両の保安基準」及び「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、走行用前照灯の灯光の色に関する基準として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 白 色
- (2) 白色又は橙色
- (3) 白色又は黄色
- (4) 白色又は黄色又は橙色

[No. 30] 「道路運送車両の保安基準」及び「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、次の文章の()に当てはまるものとして、適切なものは次のうちどれか。

車幅灯は、夜間にその()の距離から点灯を確認できるものであり、かつ、その照射光線は他の交通を妨げないものであること。

- (1) 前方 150 m
- (2) 後方 150 m
- (3) 前方 300 m
- (4) 後方 300 m